

株式会社大塚商会



最新ビデオ会議システムを 自社業務と販売活動に積極的に展開



製品 & サービス

- ・ Cisco TelePresence シリーズ

課題

- ・ 地方の拠点で利用してきたビデオ会議システムが老朽化し、リプレースが必要と判断
- ・ 最新の製品を自ら活用して、顧客へのソリューション提供、販売活動に役立つノウハウを蓄積
- ・ マルチベンダー対応を進め、顧客ニーズに最適なソリューション提案を行える体制を整備

ソリューション

- ・ 本社および地方拠点を対象に、最新の Cisco TelePresence システムを順次導入。第一段階として Cisco TelePresence SX シリーズを導入
- ・ 新システムの使い勝手、他社ビデオ会議システムとの相互接続性などを検証
- ・ Cisco TelePresence により、同時接続可能な拠点数を従来から大きく拡張

結果～今後

- ・ 自社内のコミュニケーションにさらに活用し、顧客への最適なソリューション提案をさらに促進

株式会社大塚商会（以下、大塚商会）は、身近なオフィス用品のサプライ供給から高度な IT ソリューションのシステム インテグレーションまで幅広く対応し、顧客の多様なニーズにきめ細かく応え続けています。本社や日本全国の営業拠点では、毎日頻繁にコミュニケーションが交わされています。

ビデオ会議システムは業務効率化、経費削減に大きな効果をもたらしています。新たに導入した Cisco TelePresence は使い勝手もよく、さらに活用されていくでしょう。

—— 株式会社大塚商会 人事総務部 総務課 主任 吉見正之様

大塚商会は、昭和 36 年(1961 年)の創業以来、一貫して顧客企業の情報化と業務効率化を支援してきました。特定のメーカーにとらわれることなくオフィス用品から IT 機器まで幅広く対応しており、ソリューションからサポートまでワンストップで提供することで顧客から高い信頼を得ています。多数の取り扱い製品やソリューションの情報は、全国 10 カ所の地域営業部や 8 カ所の支店間などで速やかに共有され、日々のビジネス活動に活かされています。その基盤として長年活用しているツールの 1 つがビデオ会議システムです。大塚商会では会議のほかに社内向けのセミナー（勉強会）が多数行われていて、ビデオ会議が稼働しない日はないといいます。

課題

今回、全国の拠点で利用されてきたビデオ会議システムのうち、老朽化したものをリプレースすることになりました。そこで大塚商会は、シスコのビデオ会議システム Cisco TelePresence シリーズの最新モデルを採用しました。第一段階として、Cisco TelePresence SX80 および SX20 を 2015 年 8 月から順次導入しています。

人事総務部 総務課 主任の吉見正之氏は次のように話します。

「拠点間のビデオ会議は毎日頻繁に行われています。また、全国のマネージャ数百人が参加する勉強会も一定の期間で開催していて、ビデオ会議システムはなくてはならないものですね。全員が一堂に集まるための交通費や時間を考えたら、とても大きなコスト削減につながっています。大塚商会では古くからビデオ会議を業務の中に取り入れて積極的に活用することで、自分たちの業務効率を高めると同時に、お客様へのご提案やご提供というビジネスの面でも強みを発揮できるようにしています。」



株式会社大塚商会
人事総務部 総務課
主任
吉見 正之 様

長く使っていて老朽化してくると、音質や画質の向上を求める意見も出てくるようになりました。また、同時に接続できる拠点数を増やしたいという要望もありました。そこで今回、新しいシステムの導入を決断したのです。」

トータル情報システム室 テクニカルスペシャリストの齋藤宏樹氏は、新しい Cisco TelePresence の印象を次のように話します。

「今までのビデオ会議システム（テレビ会議システム）とは少し方向性が異なり、いわゆるユニファイド コミュニケーションを促進できるシステムと捉えています。スマート デバイスとの連携が簡単だったり、メールで連絡してそのままビデオ会議を始められたり、これまでの製品と比較してユーザビリティが向上していますね。今は社内では会議室同士をつなぐものとして使っていて、利用されていない機能も多いのですが、将来的にはそうした使い方も広がっていくのだろうと思います。」

Cisco TelePresence は ユニファイド コミュニケーションを促進する 特徴的な部分を備えています。

ソリューション



株式会社大塚商会
人事総務部 総務課
課長代理
原田 義尚 様

タッチパネル操作で使いやすい Cisco TelePresence

Cisco TelePresence シリーズでは、タッチパネル式のインターフェイスを備えており、連絡先（接続先）の選択や呼び出し、会議中の音量調整などを直感的に行うことができます。非常に使い勝手がよく、多くのユーザから好評です。大塚商会でも、操作方法がわかりやすいと評価されており、導入した拠点では問い合わせもほとんどなかったとトータル情報システム室 テクニカルエンジニアの中静雄一氏は話します。

「今まで使ってきたシステムと大きく使い勝手が変わりましたが、ユーザからの操作方法に関する問い合わせはほとんどなく、皆スムーズに使っています。画質や音質だけでなく、使い勝手にも優れているということは大きなメリットだと思います。」

接続拠点数が大きく増加

今回のリプレイスに合わせて、大塚商会ではビデオ会議システムのインフラ（センター機器）も刷新しました。Cisco TelePresence MCU の導入によって同時に接続できる拠点数は最多となり、従来の環境から大きく拡張されました。ビデオ会議を使いたいときにすぐ使えること、そして同時により多くの拠点が参加できるようになったことで、社内での活用がさらに進むと期待されています。

高い安定性と保守対応

大塚商会では今回のリプレイスにあたり、ハードウェア（製品）以外に要するコストまで適切に把握し、システムとしての安定性についても意識した選定を行っています。

人事総務部 総務課 課長代理の原田義尚氏は次のように話します。

「製品そのものの機能や安定性はもちろん、万一の際のバックアップ体制を含めて対応しています。シスコと構築パートナー、当社の担当部門がしっかりタッグを組んで、レベルの高い保守体制を構築できました。障害時の復旧などすぐ対応できるようにすることは、お客様にご提供したシステムの保守の観点でも非常に重要です。最初からしっかりした体制を構築できたのはよかったですね。」



株式会社大塚商会
トータル情報システム室
テクニカルスペシャリスト
齋藤 宏樹 様



株式会社大塚商会
トータル情報システム室
テクニカルエンジニア
中静 雄一 様

第一弾として導入、活用している Cisco TelePresence ソリューション

Cisco TelePresence SX20 Quick Set



- 小～中サイズの会議室でのビデオ会議に最適
- 1 カメラ / 2 モニタ対応
- 会議室のレイアウトに合わせて
3 種類のカメラを選択可能



1080p HD 60fps	H.264 AVC & SVC	ビデオ 入力 1 出力 2	音声 入力 3 出力 1
-------------------	--------------------	---------------------	--------------------



MultiSite 4 拠点 最大解像度 576p30	フル HD カメラ 2.5<2> 倍	フル HD カメラ 4<2> 倍	フル HD カメラ 12 倍
--------------------------------------	--------------------------	------------------------	----------------------

Cisco TelePresence SX80 Codec



- 中～大サイズの会議室でのビデオ会議に最適
- 3 カメラ / 3 モニタ対応
- 3 種類のカメラを選択できる、
お得なインテグレート パッケージ

(本体 + 4 倍カメラ / 10<2> 倍カメラ / 10<2> 倍デュアルカメラ
+ 10 インチ タッチ デバイス)



1080p HD 60fps	H.264 AVC & SVC H.265	ビデオ 入力 3 出力 3	音声 入力 11 出力 8
-------------------	-----------------------------	---------------------	---------------------



MultiSite 5 拠点 最大解像度 720p30	フル HD カメラ 4 倍	フル HD カメラ 10<2> 倍	フル HD デュアルカメラ 10<2> 倍
--------------------------------------	---------------------	-------------------------	-----------------------------

優れた使い勝手

タッチパネルのインターフェイスで、相手の呼び出しやカメラ（アングル）の変更なども直感的に行える



結果～今後

大塚商会では、Cisco TelePresence シリーズを含めたビデオ会議システムの社内活用をこれからも積極的に行い、そこで得られたノウハウや知見を、顧客への提案やインテグレーションにおいても役立てていきたいとしています。PC だけでなく、スマートフォンやタブレット端末との連携、さまざまなコミュニケーション ツールとビデオ会議の連携といった従来にはなかった取り組みも視野に入れながら、顧客のビジネス課題を解決していくことを目指しています。

株式会社大塚商会



本社所在地 東京都千代田区飯田橋 2-18-4

設立 1961年7月17日
(1961年12月13日、株式会社として登記)

資本金 10,374,851,000円

業種 システム インテグレーション事業、サービス&サポート事業

規模 従業員数 6,758名 (連結子会社を含めた従業員数 8,236名)
(2014年末日時点)

URL <http://www.otsuka-shokai.co.jp/>

大塚商会は、事業のインフラに欠かせない IT 機器やシステムのご提案から導入までを行う「システム インテグレーション事業」、そして導入後に運用面での支援を行う「サービス&サポート事業」の2つを事業の柱としています。

「システム インテグレーション事業」と「サービス&サポート事業」の両事業を「ワンストップ ソリューション」で連携することで、お客様の抱える課題や要望に対し総合的な解決策をご提供し、お客様の事業のフェーズに即した戦略的な IT 活用を継続的に支援します。

©2015 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

Cisco、Cisco Systems、および Cisco Systems ロゴは、Cisco Systems, Inc. またはその関連会社の米国およびその他の一定の国における登録商標または商標です。本書類またはウェブサイトに掲載されているその他の商標はそれぞれの権利者の財産です。

「パートナー」または「partner」という用語の使用は Cisco と他社との間のパートナーシップ関係を意味するものではありません。(1502R)

この資料の記載内容は 2015 年 10 月現在のものです。

この資料に記載された仕様は予告なく変更する場合があります。



シスコシステムズ合同会社

〒107-6227 東京都港区赤坂 9-7-1 ミッドタウン・タワー
<http://www.cisco.com/jp>

お問い合わせ